



平成31年3月発行

第9号

久喜市生徒指導

発行

久喜市教育委員会
久喜市生徒指導推進委員会

「愛情・誠実・根気」が南中の合言葉

—久喜南中学校で久喜市生徒指導推進委員会を開催—



【久喜南中学校の授業の様子】

子どもたちの健全育成は学校・家庭・地域の「恒久の課題」です。そのためにも、いじめ・不登校・暴力問題といった生徒指導上の諸課題に、未然防止、早期発見・早期対応の処置が求められます。近年、久喜市ではいじめの認知件数が増加していますが、学校や家庭、地域で、子どもに関わる大人の「いじめの見逃し」が減少していることが要因と考えます。

学校では、子どもの小さな変化も見逃さぬよう注意深く見守ることで、児童生徒の悩みが深刻化せぬように、声かけや助言などしています。また、子どもたちの道徳心や人権意識を高める工夫をすることで、未然防止にも努めています。さらには、学校運営委議会を要として、学校・家庭・地域が協働して子育てができるよう努めています。

2月4日には、久喜南中学校において、保護司、区長、民生委員・児童委員、市内高等学校の校長、

小・中学校の生徒指導担当者、保護者の代表など、60名が集まり中学校区の小グループで、子どもたちの健全育成やいじめ・不登校問題についての取組についての情報交換を行いました。地域での子どもの様子や、それぞれの立場から子どもの健全育成について貴重な意見をいただくとともに、いじめ問題等について、共通理解を得ることができました。

また、情報交換に先んじて行われた久喜南中学校の参観では、1、2、3年生の全学級の授業が公開され、生徒は教員からの温かな支援を受けながら熱心に課題に取り組んでおり、「愛情・誠実・根気」を合言葉に、生徒のよいところをほめ、認める南中の先生方・保護者・地域により育てられている生徒の誠実さを感じることができました。

本校の生徒指導の基本「早期発見・早期指導」「連係プレイ」「接触の量の多さ・フットワーク」「共通行動」「繰り返し指導」に関する具体的な取組は、各学校でも大いに参考となるもので、有意義な研究発表となりました。



【推進委員会の情報交換の様子】

いじめの見逃しは絶対に許しません！

いじめは、いじめられた児童生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は身体に重大な危険を生じさせるおそれのあるものです。

久喜市では、「久喜市いじめの防止等のための基本的な方針」を策定し、（久喜市のHPからご覧になります。）いじめの見逃しのない学校づくりを進めています。教育の基本は家庭であり、家庭での取組も充実させていただきたい、具体例について紹介します。

■家庭での未然防止■

(1) 善悪の区別をあいまいにしていませんか

善悪の区別をしっかりと理解できていない子どもは、自分の判断で行動する力が弱くなり、周囲に流され、いじめに加わることがあります。

(2) 子どもの学校生活から目をそむけていませんか

子どもの学校生活について親が関心をもち、学校の先生や同級生の親などと連絡を取り合うことが大切です。子どもを見守っているという姿勢が大切です。

(3) 叱ったり、けなしたりすることが多くありませんか

注意をする際に気をつけることは、相手の人間性まで否定しないようにすることです。感情的にならず、より適切な行為をとるように促すことが大切です。人間性を否定され、力だけによるしつけは、人間性を否定し、暴力によるいじめを引き起こします。

■家庭での早期発見のポイント■

朝（登校前）

朝起きてこない。布団からなかなか出てこない。

朝になると体の具合が悪いと言い、学校を休みたがる。

遅刻や早退がふえた。

食欲がなくなったり、だまって食べるようになる。

ケータイ電話やメールの着信音におびえる。

勉強しなくなる。集中力がない。

家からお金を持ち出したり、必要以上のお金を欲しがる。

遊びのなかで、笑われたり、からかわれたり、命令されている。

親しい友達が遊びに来ない、遊びに行かない。

表情が暗く、家族との会話も少なくなった。

ささいなことでイライラしたり、物にあたったりする。

学校や友達の話題がへった。

自分の部屋に閉じこもる時間がふえた。

パソコンやスマホをいつも気にしている。

理由をはっきり言わないアザやキズアトがある。

寝つきが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く。

学校で使う物や持ち物がなくなったり、こわれている。

教科書やノートにいやがらせのラクガキをされたり、やぶられたりしている。

服がよごれていたり、やぶれていたりする。

夕（下校後）



夜（就寝前）

夜間（就寝後）

【文部科学省「保存版 いじめのサイン 発見シート」より】

■いじめをしていませんか？■

いじめる側になっていると、次のようなサインが出ていることがあります。

言葉づかいが荒くなる。言うことをきかない。人のことをばかにする。

買ったおぼえのない物を持っている。

与えたお金以上のものを持っている。おこづかいでは買えないものを持っている。

■「あれ？」もしかしてと思ったら… ■

- 子どもにとって良き相談相手になってあげましょう。気持ちを受け入れてあげることが大切です。
- ようすがおかしくても、問いつめたり、結論を急いだりしないようにしましょう。
- 何があっても「守り抜く」「必ず助ける」ことを真剣に伝えましょう。
- いじめている人が悪く、いじめられている人は悪くないと伝えましょう。
- 子どもに次のようなことは言わないようにしましょう。
「無視しなさい」「大したことではない」「あなたにも悪いところがある」
「いじめられるほうが悪い」「弱いからいじめられる」

【文部科学省 「保存版 いじめのサイン 発見シート」より】

■いじめと思われる事実が発見されたら■

- ご家族だけで悩まずに、心配なことは学校へ相談しましょう。
(担任等に相談し、学校と今後の具体的な対応について検討しましょう。)
- 相談機関に相談し、事実関係を早急に確認しましょう。

※下記の相談機関もご利用できます。

全国どこからでも

24時間いじめ相談ダイヤル 0570-0-78310 (なやみ言おう)

埼玉県

子どもスマイルネット

毎日午前10時30分～午後6時(祝日・12/29～1/3を除く)

048-822-7007

埼玉県立総合教育センター

よい子の電話教育相談・24時間365日

小・中学生、高校生、18歳以下の子どもに関すること

保護者専用 048-556-0874

18歳以下子ども専用... 0120-86-3192

久喜市

久喜市教育委員会教育部指導課・教育相談担当

(開庁日午前8時30分～午後5時15分)

0480-22-5555 (内線348)

～いじめ対策・不登校支援に力を入れています!～

徒の抱える問題が多様化し、深刻化する傾向が見られます。身体的な悩みや性格、友人関係、学業成績や部活動、将来の進路、家庭生活に関すること、さらには、インターネットや携帯電話を介したいじめやトラブルなど、実際に様々な悩みを抱えながら、子どもたちは生活しています。

教育委員会や学校では、こうした子どもたちの抱える悩みを見過ごすことなく、できるだけ早急に発見し、悩みが深刻化しないように声かけと助言をしていくため、学級担任を中心とした相談体制の充実を図っています。保護者の皆様は、お子さんとのふれあいの中で、小さな兆候をとらえて、声かけや対話をするよう心がけていましょう。

また、学校には相談員やスクールカウンセラーを配置しています。教育委員会には専門的な知識を持つた心理専門員やスクールソーシャルワーカー、特別支援教育指導員等を配置し、様々な悩みや相談に対応できるよう、支援体制を充実させていきます。



久喜市教育相談のご案内

さわやか相談室 (ふれあい)相談室

直接お会いして相談をお受けします。
(ご希望があればご家庭にも伺います【要予約】)

※「さわやか相談室」は、各中学校に設置。月～金曜日に中学校相談員が勤務。
「ふれあい相談室」は、各小学校に設置。週に1日、一定曜日に小学校相談員が勤務。

相談場所	担当者	対象	備考
中学校 さわやか相談室	相談員 ※各学校の教員 ではありません	中学生と その保護者 ※小学生と その保護者	スクールカウンセラー（公認心理士・臨床心理士）にも相談できます。1日/2週間の勤務で、勤務日は学校ごとに異なります。
小学校 ふれあい相談室		小学生と その保護者	※小学校相談室は1日/1週間の開室のため、学区の中学校さわやか相談室にも相談できます。

さわやか相談室	電話	相談できる小学校	さわやか相談室	電話	相談できる小学校
久喜中学校	☎ 23-1521	久喜小・本町小・久喜北小	栗橋東中学校	☎ 52-5330	栗橋小・栗橋南小
久喜南中学校	☎ 23-1029	江面第一小・江面第二小・清久小	栗橋西中学校	☎ 52-7603	栗橋西小・栗橋南小
久喜東中学校	☎ 25-1120	青葉小・青毛小	鷺宮中学校	☎ 59-0087	砂原小・東鷺宮小
太東中学校	☎ 21-1192	太田小・久喜東小	鷺宮東中学校	☎ 59-3012	桜田小・東鷺宮小
菖蒲中学校	☎ 85-9256	菖蒲小・三箇小・菖蒲東小	鷺宮西中学校	☎ 59-5210	鷺宮小・上内小
菖蒲南中学校	☎ 85-2128	小林小・栢間小			

●上記の表の見方

(例)「久喜小・本町小・久喜北小の児童及びその保護者は、自校の相談室に加え、久喜中学校の相談室にも相談できる」ということです。

●小学校ふれあい相談室が開室している曜日については、各小学校へお問い合わせください。

●スクールカウンセラー（公認心理士・臨床心理士）との相談は予約が必要です。該当の中学校さわやか相談室に直接ご連絡願います。



適応指導教室

何らかの理由で学校に行くことができない等のお子さんや保護者のご相談をお受けします。

担当者 適応指導教室長、適応指導教室指導員、相談員

開設時間 月曜日から金曜日 午前9時30分～午後2時30分

適応指導教室	電話
久喜適応指導教室「さくらフレンドルーム」……………久喜市立青葉小学校内1階	☎ 25-2500
菖蒲適応指導教室「ポピーフрендルーム」……………菖蒲総合支所内5階	☎ 85-4334
栗橋適応指導教室「サルビアフレンドルーム」……………健康福祉センターくりむ内	☎ 52-1314
鷺宮適応指導教室「コスモスフレンドルーム」……………鷺宮総合支所内4階	☎ 58-1999

※つながらない時には、教育委員会指導課・教育相談担当者（22-5555）へご連絡ください。